

コミュニティぬまづ第一

沼津第一地区コミュニティ推進委員会広報紙 第35号 平成18年7月1日発行

本年4月から第一地区を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。山岡です。



主査 山岡 慶博

協働による まちづくり 地域づくり推進課



安全で住みよいコミュニティのために

沼津市第一地区コミュニティ推進委員会 平成十八年度定時総会を開催 安全で豊かで潤いのある地域づくりへ

去る五月十九日午後七時より第一地区センターに於いて平成十八年度第一コミュニティ推進委員会の定時総会が開催されました。総会は小栗監事の挨拶で始まり、平林会長から「安全で豊かで潤いのある地域づくりをめざして」の活動方針を発表され、力強い開会の挨拶がありました。来賓として出席された、沼津市地域づくり推進課山岡課長補佐、第一小学校大川会長からそれぞれ祝辞をいただきました。続いて議事に入り、議長に出木副会長を選出し

- (1) 平成十七年度 事業報告
- (2) 平成十七年度 収支決算報告
- (3) 会計監査報告
- (4) コミュニティ推進委員会の規約改定について
- (5) 平成十八年度役員選出(案)について
- (6) 平成十八年度事業報告(案)について
- (7) 平成十八年度収支予算(案)について

審議され、各部長より、一年間の活発な活動報告がありました。最後に一見副会長が閉会の挨拶を述べ、総会は滞りなく終了いたしました。

昨年1年間は戸田庁舎に勤務しておりました担当地区は戸田地区および三浦地区でした。

本年度は第一、第二北、第二、千本、愛鷹、片浜の各地区を担当させていただきます。

第一地区といえば、私は沼津市の顔、玄関口であると考えております。現在、大手町の再開発ビルの骨格も姿を現し始め、変わり中心市街地の象徴であるかのように写ります。鉄道効果事業を中心とした、沼津駅周辺総合整備事業により、更なるにぎわいのあるまちづくりができるものと確信しております。また第一地区コミュニティにおかれ

ましては、昨年度より防犯まちづくり事業を実施して頂き、かなりの成果をあげられております。このように、誰もが安心して暮らせる、明るく活力のあるまちづくりは行政の力だけでは難しくなっております。自治会、コミュニティをはじめとした地域の皆様と行政との協働によるまちづくりを行っていくことが重要であります。私も微力ではございますが、地域の皆様のお手伝いできればと考えておりますので、どうぞよろしく願います。

沼津市第一地区センター 休館日

- 7月 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(火)、31日(月)
※夜間休み・・・29日(土)、30日(日)
- 8月 7日(月)、12日(土)、13日(日)、14日(月)、21日(月)、28日(月)
- 9月 4日(月)、11日(月)、18日(月)、19日(火)、24日(日)、25日(月)



議事もスムーズに進行いたしました

「思いやり」

第一中学校長 杉山 互



(趣味) お恥ずかしいですが、これを続けてきたというものがありません。
(生まれ) 沼津市第四地区の生まれです。
(家族) 長男は東京に就職して、妻と母の三人家族です。
(前任は) 教育委員会の生涯教育課に三年勤務していました。
(第一印象) 十年前に第一中に勤務していましたが、その頃と全く変わらないうえにキレイな校舎といういろいろな声をかけてくださる地域の方々に感激しました。
(座右の銘) 座右の銘というわけではありませんが、思いやりの気持ちを持って行きたいと思っています。
(データ) 身長171センチ、68キロ。辰年生まれの53才です。

ようこそ!! 第一地区へ 新任先生よりごあいさつ

「子どもは宝」

第一小教頭 渡邊 利治



まだまだ文字どおり西も東も分らない常態です。個人的にも地域の方々にいろいろと指導をお願いしたいと考えております。今、子どもを取り巻く状況は決してよいものとはいえません。例えば、一つとして子どもを狙う犯罪が増えています。一昔前の日本では考えられない状況になっているといえます。

幸い、本校は伝統ある中で、地域と結び付きも強い学校であるとうかがっています。4月当初、入学したての1年生を、下校のときに、途中まで送っていただきました。通りに面した商店の方々や通りすがりの方々に、それぞれ「お帰りました。声をかけていただきありがとうございます。」と声をかけていただきました。それが、しかも自然といつか、当たり前のように感じられました。このような例を一つとってみても、学校と地域が一体化している、地域に愛されている学校といえるのではないかと思います。

4月から第一小にお世話になっています。東部教育事務所学校教育課から参りました渡邊 利治と申します。
私は、富士宮市の北山というところから、片道約45分かけて通勤しています。もちろん沼津の学校に勤めさせていただくのは今回が初めてでございます。また小学校勤務も今まで経験がありません。そんな中、戸惑いながら、つまずきながらも、周囲の方の温かい支えとみなさしの中で自分らしくやらせていただいております。

一中だより

「アルミ缶回収に」ご協力を」

一中生徒会でアルミ缶回収の生徒会活動を行います。
アルミ缶をお金に変えて、ユニセフや環境美化など、地域や国際協力のために、使用致します。
ぜひ、生徒の為にアルミ缶をストックして置いてください。
生徒会で地域ごとに、回収に伺いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
《回収予定日》
七月三日(月)、九月四日(月)
十月二日(月)、十一月六日(月)
十二月四日(月)、一月十五日(月)
二月二十六日(月)



体育部より

平成十八・十九年度 第一地区体育指導委員

第一地区の体育指導委員です。二年間第一地区の体育の向上を目指して、ご指導の程よろしくお願ひします。

- ・砂川 愛二(錦・丸子町)
- ・山本 幸子(末広町)
- ・露木 衛(末広町)
- ・原 智美(上本通町)

データ第一地区

平成17年度児童・生徒数

第一中学校

	男	女	計	学級数
1年生	28	25	53	2
2年生	25	18	43	3
3年生	23	20	43	2
中学校計	76	63	139	7



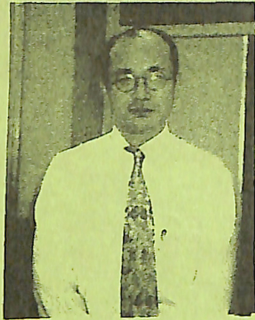
第一小学校

	男	女	計	学級数
1年生	30	31	61	2
2年生	22	19	41	2
3年生	27	19	46	2
4年生	23	18	41	1
5年生	23	23	46	2
6年生	17	20	37	1
5組	1	1	2	1
小学校計	143	131	274	11



地域の子どもは地域で守ろう！

「子供は大人の父なり」 第一小PTA会長 榊原 進一



皆さんもご承知のように、昨年の暮れ以来は幼い子供たちが犠牲となる痛ましい事件が相次いで起こっています。

この様な事件から子供たちを守るためには、地域・学校・PTAが、一体となり連携を密にしていこうとが緊急の課題だと思っています。

この様な事件に対して最近危惧している事は、とても深い病理が現代社会の奥深くまで浸透しているのではないかと、言うことだと思います。この病理とは何かというと多岐に渡りしかも根が深すぎて一言では言えませんが、一つだけ推測してみると、いわゆる永遠の少年が増え続けているのではないかと、言うことです。

子供と言うのはもともと残忍性を持っています。しかしかつては山川草木と

言った自然の中で、たとえば昆虫を殺すと、言った体験を通してこの残忍性を昇華してきまして、現代社会ではこういった自然との接触も少なくそれに変わってテレビゲームというヴァーチャルリアリティすなわち仮想現実の中で何の痛みも感じずに敵を殺すという体験をしています。こうして子供たちは成長し大人になって行きます。

大人になるといつと日本語では通過儀礼と言われるいわゆるイニシエーションという儀式が頭に浮かびます。通過儀礼というのは極端な例で言いますと、未開の社会では一人で猛獣狩りに出かけるとか、相手種族の首を取ってくるというのを聞いた事があります。日本でもかつて平安時代より男の子には元服、女の子には裳着と言う儀式がありました。元服、裳着と言うのは皆さんもご承知のように子供に大人になったという自覚を持たせるための儀式です。

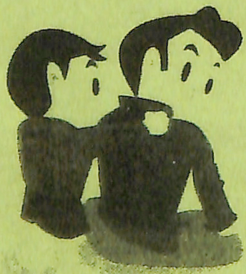
現代社会ではこれが成人式にあたりますが、今の成人式はどのようなものとは程遠いものです。そのため現代社会ではある個人が根源的な体験を持って大人になったことを無意識のうちに自覚することが非常に困難になったと言ったことではないかと思えます。それにより社会的にみれば永遠の少年が増加する問題をかかえるようになってしまったのではないかと思えます。

現代社会におけるイニシエー

ションの欠落は社会的にも教育的にもたいへん大きな問題であると考えます。自ら個人として個人のためのイニシエーションを演出するほどの力もなく、さりとて社会的制度としてのイニシエーションもない現状において、無意識のうちにそれを求めて右往左往しているように思われます。そしてこの様な自覚のないまま根源的な体験を求めてそれは儀式として昇華されないまま痛ましい事件へと落ち込んでしまうのです。

このようにして大人になった永遠の少年は何の痛みも感ずることもなく安易に人を傷つけたり、殺してしまうのではないのでしょうか。今私たちPTAに出来ることは、大変難しいことですが、こういった永遠の少年をこれ以上生み出さないことではないでしょうか。

イギリスの詩人ウィリアム・ブワースの言葉に「The child is a creature of the man」という言葉があります。これは、子供は大人の父なりという意味です。逆説めいた表現ではありますが、子供の性格をみれば成人してどのような大人になるかがわかると言う意味です。



平成17年度 第一地区センター利用状況

コミュニティ関係	601	11,053	文化関係団体	63	641
社会体育関係団体	108	1,985	官公庁関係団体	389	6,187
社会教育関係団体	204	2,483	その他の団体	1,467	13,295
学校PTA教育団体	183	2,687			
平成17年度合計		3,015回			38,331名

小学校の6年間は子供の人格形成にとって大変重要で重要な時期であると思います。それにはまず家庭におけるしつけや教育が第一なことと言うまでもありませんが、子育てと言うのは大変難しいと思います。PTAが地域・学校と協力してその一端を担えることが出来ればと願ひ、会長のあいさつに代えさせていただきます。

平成18年度 主な行事予定

5月19日(金)	コミュニティ総会	11月19日(日)	コミュニティ祭
7月1日(土)	納涼祭	12月3日(日)	県下一斉防災訓練
7月30日(日)	沼津夏祭り神輿ハレード	12月	県下一斉青少年補導
9月16日(土)	はばたき祭	1月7日(日)	成人式



一中PTA会長は白壁 忠孝氏
前年度より引き続き、本年度も第一中学校PTA会長を引き受けて頂きました。一年間がんばって下さい。

「球技大会」

子ども会育成代表

渡邊 奈江

五月二十日(土)に第一小学校で球技大会(ドッチボール)が開催されました。今年は練習日、予選会、両日ともあいにくの雨のため、体育館で行われました。どの町内もみんな力を合わせて正々堂々とプレーをするこ

とが出来ました。決勝には末広町と白銀町が勝ち進み、見事末広町が優勝という結果になりました。

八月に行われる本大会では沢山の強豪チームを相手に予選大会で見せてくれた息の合ったプレーで優勝目指して頑張つてほしいと思います。



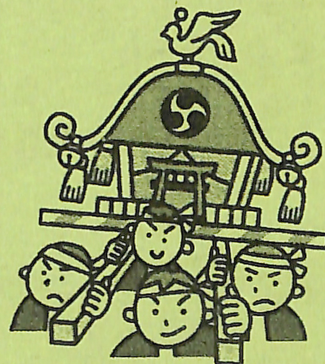
見事優勝の
末広町チーム!
おめでとう!



担ぎ手募集

第一地区コミュニティ神輿をかついで
沼津夏祭り神輿パレードに参加しましょう!!

神輿パレード実行委員会では
沼津夏祭り神輿パレードの
神輿のかつぎ手を募集しています。



日時: 7月30日(日)
午後2時30分
第一地区コミュニティセンターへ集合

ところ: さんさん通りから
アーケード名店街

参加希望者は各町内の役員又は組長さんにご連絡下さい。

詳細 問い合わせは
堀江 進 実行委員長 TEL 962-4552
又は地区センター迄 TEL 963-5088

ミレニアム 赤ちゃん こんにちわ

21世紀の地域を担う
子供たちの誕生を
コミュニティのみんなでお祝いしましょう!



ワクワク、ときどき!

今年も楽しさいっぱいだよ



第一地区コミュニティ納涼祭

★ 日時: 平成18年7月1日(土) 18時より ★
★ 場所: 沼津第一小学校グラウンド ★

第一地区地域の皆さんのコミュニティの触れ合いの時間です。

フランクフルト、ラムネの用意、そして好評のバザーは婦人部より地区センター内の特設会場で。



今年も七月一日に納涼祭が開催。第一小学校グラウンドには、盆踊り、白銀しやぎり、なかみせ鳴子隊がにぎやかに、ゲームコーナー、輪投げには、お年寄りから子供まで、模擬店では各部会町内会からやきそば、綿菓子、かき氷、つくね団子、ポップコーン、

★ 平成18年7月1日(土) 18時より ★
★ 場所: 沼津第一小学校グラウンド ★

該当する方ご連絡下さい。
TEL 963-5088
地区センター迄

※沼津市消防団

第二分団 団員募集!

消防団員が
不足しています。
二十〜五十歳位
までの心身ともに
健全な成年。

随時募集。

第二分団分団長

米山 一志

電話(九六二)二二二九

